▶◆ 「いつまでも 安全安心 いきいきと」した 岡崎のまちづくり ◆◆◆

ひでき



2014.07 No. 7 発行:鈴木 ひでき 後援会

<連絡先>〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL0563-55-1167 FAX0563-55-1909

青葉若葉のみぎり、皆様におかれましては益々ご健勝のことと お慶び申し上げます。

さて、本市議会は6月定例会よりインターネット ライブ中継を開始しました。市民の皆様に、より身近な市 議会となるように引き続き努めさせていただきます。

6月定例会の本会議は、6月2日~6月24日で行われ、 市税条例の一部改正を含む21議案が審議され、全て 替成多数にて可決されました。

皆様のご活躍とご健勝をご祈念申し上げると共に、

変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

学校法人藤田学園などと『大学病院の建設に関する協定』の締結がされる

5月29日(木)に、本市と学校法人藤田学園、及び岡崎駅南土地区画整備組合とで、 学病院の建設に関する協定』の締結がされましたのでご報告いたします。

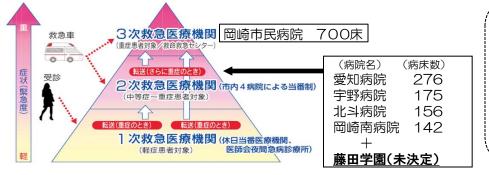
◇協定書の記載事項(抜粋)

- 大学病院の建設に関する協定
- 1、大学病院の円滑な実施及び、西三河 南部東医療圏における救急医療体制 の充実に向け3者が相互に協力し必 要な事項を定める。
- 2、面積 29,717平方メートル 3、入院・手術に対応できる救急医療 (第2次救急医療)を24時間365 日提供する。
- 4、<u>平成32年4月をめど</u>に病院を開業 する。
- 5、3者それぞれに生じた経費について は、それぞれの負担とする。

◇建設予定地と今後のスケジュール



◇救急医療機関体制



西三河南部東医療圏における 救急医療体制の充実に期待しま す。引き続き、病床を含めた医 療体制の動向や、建設予定地を 取り巻く道路や、上下水道など のインフラ整備についても、開 院時に影響しないように、工事 の進捗を確認していきます。

平成26年6月定例会報告

平成26年度6月定例会は、6月2日から6月24日まで23日間の会期で開催されました。会期中、上程された21議案(条例 7件、予算2件、その他12件)の審議を行い、最終本議会において賛成の立場を表明し、いずれも可決されました。

地域防災、都市計画、ICT教育について一般質問で市政の考えを問う

◆地域防災について

概要:5月30日に県防災会議から新たな被害想定が公表されました。「新被害想定の中 身」、「市民周知の仕方」、「地震発災後の庁舎内の対応」について確認しました。

Q:新被害想定と旧被害想定の主な違いは?

A:建物被害は、同数。しかし、人的被害は理論上最大想定モデルで1.4倍と拡大。 (詳細は、下図参照) また、発災1日後のライフラインの被害想定は、停電件数は約16,300軒、上水道の断水人口は約344,000人、LPガスの機能支障世帯は約6,900世帯と想定されている。

被害想定内容	旧被害想定	新被害想定	
		過去地震最大	理論上最大想定
人的被害(人)	約500	約100(0.2倍)	<u>約700(1.4倍)</u>
建物被害(棟)	約16,000	←(変化なし)	← (変化なし)

- 過去地震最大モデルとは、南海トラフで発生した 5つの(宝永、安政東海、安政南海、昭和東南海、 昭和南海)大規模地震を重ね合わせたモデル。発 生間隔は、100年~200年。
- 理論上最大想定モデルとは、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震を想定したモデル。発生頻度は、1,000年に1度あるいはさらに低い頻度。

Q:新被害想定に対しての、市民への周知はどのように考えているのか?

A:新被害想定を反映した、新たな防災マップを全戸に配布する。また、小学校区単位で、地域の災害特性や地震等の危険性分布などを地図上に示した「防災カルテ」を作成し、 それぞれの地域の防災・減災活動に密着した情報提供を進める。

Q:地震発災後の庁舎内の対応はどのようになっているのか?

A:今年1月にBCP(業務継続計画)を策定し、全738業務から、非常時優先業務として288業務(応急対策業務184業務、通常業務104業務)を選定しました。そして、防災訓練、職員研修など実践的な訓練等を通じ、組織への定着及び継続的な業務継続能力を高めることを考えている。

<参考:さいたま市の防災カルテ>



市民の皆様が「防災マップ」や「防災カルテ」等を有効活用し、尊い命が失われないよう、粘り強く注意喚起をして頂くよう意見しました。

◆都市計画について

「概要:防災、福祉などで「共助」の重要性が高まっていますが、地域ごとの人口構成が変化する中で、町内会や子ども会の運営などが難しくなり、地域力の低下が危惧されるところが 「あります。そこで、本市の都市整備の取り組みについて考えを確認しました。



Q:今年5月に報告された、平成22年から平成52年までの人口推計について都市計画マスタープランの設定人口への影響はあるのか?

A:本市の人口動向は、平成42年に39万6,056人をピークにその後減 少傾向となる。現在のマスタープランは平成32年度を目標年次とし ているが、設定人口への大きな影響はない。

Q:今後の都市計画では、何を意識して取り組んでいくのか?

A:「環境に配慮したコンパクトで持続可能な都市づくり」を課題の一つとして掲げている。既存資源を有効活用し、不必要に拡散しない「コンパクトで活力ある都市づくり」を図る。

地域の人口構成変化により、地域力の低下が予測されるところについては、しっかり環境整備が進 められるように意見しました。

◆ICT教育について

概要:今年9月に全中学校20校にタブレット型パソコンが導入されICT教育が活発化します。昨年度の成果と課題の確認と今後のサポート体制について確認しました。

Q:昨年度、モデル校(葵中学など)の英語授業に導入された、タブレット型パソコンの成果と課題は?

A: 学習に対する意欲化・理解度の向上につながったと考えている。 生徒からは自分のペースで発音や会話の練習ができ自信がついた との声や、教師からは生徒の英語力の向上を実感しているといっ た声がある。一方で、機器の管理や教師のICT指導力の面など、課 題も残されているため、今後も成果を確認しながらICTを有効活用 していく。

Q:各小中学校へのICTサポート体制はどのようになっているのか?

A:昨年は、9名体制で、小中学校合わせて、依頼件数:973件、訪問回数:279回、応対時間:1947時間であった。特に、タブレット型パソコン導入時に問い合わせと要請訪問が集中する傾向がある。今年は、3名体制とするが、先生方からの要望が多かったヘルプデスクを新設し、具体的なアドバイスをする体制を整えた。

9月に全中学校20校で導入されます。導入から安定するまでの数か月は、サポート体制の強化をしていただき、授業に影響が出ないように意見しました。

各委員会での審議内容報告

◆災害対応特殊はしご付消防自動車(第56号議案 物品の取得について)

Q:購入車両の金額と特徴・機能は?



項目	内 容
購入金額	2億415万円
装備	①地上高54.7mのはしご(日本の販売では最長) ②はしごの揺れを防ぐ最新鋭の制振制御装置 ③メモリーコントロール装置(一度行った操作を記憶する) ④はしご先端のバスケット・リフターが同時使用可

Q:本車両で対応できない高層建築物とその対応は?

A:岡崎タワーレジデンス、シビックタワー岡崎、Tステージ岡崎ウイングタワーの3棟です。消火・ 救助活動は、11階以上の各階に50mホース2本、無反動ノズル1本が設置され、予備電源で稼働 する非常用エレベータを使用し活動する。さらに、防災ヘリコプター等を要請し救助に当たる。

中消防署本署へ配備される車両です。本市に必要な車両であり賛成としました。

- ◆平成26年度地方税法改正に伴う条例改正(第59号議案 岡崎市市税条例の一部改正について)
- Q:各地方税の改正内容は?
- A:①市民税は、法人税割の税率の引下げ。(100分の12.3⇒100分の9.7)
 - ②軽自動車税

対象(単位:円)	改正前	H27.4月以後新規※1	13年経過車両※3
四輪の自家用乗用車	7,200	10,800	12,900
四輪の自家用貨物車	4,000	5,000	6,000
原付(50cc以下)	1,000	2,000	
軽二輪(125cc~250cc)	2,400	3,600	



※1は、H27.4.1から適用※2は、H27度課税分より※3は、H28度課税分より

軽自動車税は、適用時期が異なりますので、市民にわかり易い周知をお願いし賛成としました。

◆火災予防条例の一部改正について(第64号議案 岡崎市火災予防条例の一部改正について)



Q:2013年の福知山花火大会露店爆発事故による消防法施行令の一部改正に 伴う条例改正であるが、主な内容はどのようなものか?

A:対象火気器具等の取り扱いに関する規定の整備と、屋外における催しの防災 管理体制の構築を図ることとなる。また、消防が現場検査の時に、火災予防 上必要な不備があった場合は、その場ですぐに改善させるもの。

類似災害を発生させないためにも、対策の徹底をお願いし賛成としました。

【トピックス】岡崎市図書館交流プラザ内の飲食等施設の出店が決定

岡崎市図書館交流プラザ内の、飲食施設が決定しましたのでご報告いたします。引き続き、 市民のみなさまの憩いの場として、活用されるように施設サービス等も注視させて頂きます。

◇外観と店内イメージ



項目	内 容
出店名	株式会社 サークルKサンクス
貸付契約期間	概ね15年間を基本に協議 により決定
開店予定	今年秋ごろ



【活動記録】(4月1日~6月30日)主な活動を記載します。



■4月8日 組織内議員と共に KATCHに防災の取組みに ついて視察をする。



■4月11日 デンソー西尾製作 所北門にて、交通安全立哨を 行う。



■4月25日 デンソー西尾製作 所北門にて、連休前セーフ ティーコールを実施する。



■5月8日 デンソー善明製作所に て、ふれあいトークを開催する。



■5月17日 ポケットパーク ジャスミン広場の開園式にて 記念ブロックを設置する。



■5月21日 デンソー西尾製作 所事務棟にて、ふれあいトーク を開催する。



■5月22日 連合愛知三河中地協 岡崎地区議員報告会にて、市議 会報告を会派の代表として行う。



■5月25日 ユニオンカーニバルin ラグーナ蒲郡に参加する。



■5月27日 連合愛知三河中地 協「STOP THE 格差社 会」の街頭活動に参加する。



■6月8日 労福協岡崎額田支部 ソフトボール大会に来賓として招 かれ参加する。



■6月13日 連合愛知三河中地協 「働く女性のための労働相談ダイ ヤル」のPR街頭活動に参加する。



■6月25日 デンソー本社にて、 ふれあいトークを開催する。

地域での困りごと、市政に対するご意見・ご相談等お気軽に <u>「鈴木 ひでき くらしの相談室」</u>をご利用ください。

皆様の、お役にたてるように頑張ります。 ホームページのドメインは、

http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/

× Google 鈴木ひでき x Y! - ②- 鈴木ひでき

◎・検索でも見れます!!

→
→ 3 | 検索

みなさん、是非とも、 ホームページを ご覧願います!!

